

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 鶴ヶ島市の今後4年間、市の運営と方向性について(60分)</p> <p>藤繩市長におかれましては、先日の鶴ヶ島市長選挙において当選をされ、鶴ヶ島市民の将来を見据えた政策の取り組みについて、心より期待するものであります。3期目の任期に入り、前2期に積み上げた実績の上に3期目を重ねて行く政策は市民が無投票と言う結果として、市政を任せるとの表れと認識するものと理解するものであります。</p> <p>私としても3期目の目標はどのような運営となるのか期待すると同時に鶴ヶ島市の発展度を最高に高めて行くことに協力すると同時により良い方向に進み、市民が安心して暮らせ、子育てしやすい街にして行く事を一つの目標として行きたいと考え、議員としての役割を何処まで遂行することが出来るのかを自問するところであります。</p> <p>先日の政策説明会において「3期目の重点」施策の資料を元に、又その他大きな課題について、4年間で何処まで進める事が出来るのか、何処まで目標とする事が可能なのかについて以下、質問させて頂きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 水土里の交流圏構想において埼玉県の担当と鶴ヶ島市の担当する部分、市独自で行う部分(水辺等)の分担と進行度について。交流圏構想は農業大学校移転と企業誘致が決定しないと前進は無いのか。 (2) 地域支え合いについては3地区で立ち上がりましたが市内全区域(8地区)に組織が出来るのはどの時期を目標にしているのか。又8地区と無理に限らずとも良いのではないか。 (3) 健康増進については、高齢者の定義を65歳から5歳上げて70歳とすると、高齢化率が約8%下がりその年代の90%は健康であると言う前回の答弁があり、健康増進施策についてはある程度達成していると考える。健康の為のスポーツ施設の充実は必要不可欠と思うが、より充実させるための第一歩としてはいつ頃と期待すればよいか。 (4) 市役所業務の効率化については福岡県大野城市と粕屋町の窓口受け付けを視察、体験してきました。武雄市においては市長が日本一の市役所の受付窓口をつくると話されていましたが、我が鶴ヶ島市でも県下に自慢の出来る市民の為の便利な窓口を期待します。平成28年の1月より番号制度 	<p>市長 教育委員会委員長</p>

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>の開始となります、便利な窓口開設の時期と構想等をお尋ねいたします。</p> <p>(5) 鶴ヶ島の学校教育についてお尋ねいたします。学力だけが学校教育では無いと言う考えがある事はわかりますが、学力を数字で表し判断することもあるのが現実であります。親が鶴ヶ島で子育てをしたいと考える判断でもあり、一歩でも前進することを望みます。又、前者と同じ様にいじめか、いじめで無いかの判断も難しいものがあります。</p> <p>各地で市長と教育委員会の摩擦が報道されていますが、それぞれの立場は確立されているところではありますが、鶴ヶ島市における市長と教育長との担当分野の範囲はどのようになっているかをお尋ねいたします。</p> <p>(6) 公共施設の利用計画については、施設の老朽化に伴い統廃合は、必要不可欠な問題であると私は考えております。</p> <p>しかし、現実的には統廃合は進んでおらず、情報だけでも発信し市民に周知すべきと思いますが、時期についてお尋ねいたします。</p> <p>(7) 都市計画道路の計画については、共栄一本松線の開通により都市計画道路の必要性について市民の多くが認識したものと思うと同時に、その他の道路についてはどうなのか、次の道路は何処かと期待するものです。農大跡地近辺の道路、自転車通行帯、ゾーン30等道路の整備や改良の必要が多い中で、今後の計画をお尋ね致します。</p> <p>(8) 市職員については、今後の退職者の増加に伴い、経験豊かな職員の不足になると思われますが、その対策について、お尋ね致します。</p> <p>以上、鶴ヶ島市の今後4年間における政策をお尋ねしましたが、第5次鶴ヶ島市総合計画に従い計画を進めて行く事でなく、より早く成果を出す事を期待して、当初の質問と致します。</p>	